

8 令和6年度各支部の活動状況（県西ブロック）

古 河 市

1 研究主題 「一人一人の教育的ニーズに応じた指導のあり方」－自立と社会参加を目指して－

2 事業内容

○特別支援教育研究部員会研修会 ※実施せず

○特別支援教育集合指導

・管理職部会：令和6年9月19日（木）＜三和中学校＞

講師 県西教育事務所学校教育課 課長 中澤 千佳子 先生

同 指導主事 柴崎 一成 先生

同 主査 古木 忠 先生

古河市教育委員会指導課 指導主事 岡安 利明 先生

・担当者部会：令和6年10月10日（木）＜下辺見小学校＞

講師 県西教育事務所学校教育課 指導主事 柴崎 一成 先生

同 主査 古木 忠 先生

古河市教育委員会指導課 指導主事 岡安 利明 先生

・担当者部会：令和6年11月29日（金）＜古河第二中学校＞

講師 県西教育事務所学校教育課 指導主事 柴崎 一成 先生

同 主査 古木 忠 先生

古河市教育委員会指導課 指導主事 岡安 利明 先生

3 今年度の成果

古河市手をつなぐ子らの作品展を1月24日（金）25日（土）の2日間、古河市内小中学校32校と県立境特別支援学校児童の作品を古河市生涯学習センター総和（とねみどり館）にて開催した。保護者や地域の方など多くの方々が来場され、児童生徒への励ましの言葉を数多くいただくなど有意義な作品展となった。

4 今後の課題

今年度は、各学校で個別の教育支援計画及び指導計画の作成、自立活動、生活単元学習、作業学習等の授業改善について研修を行った。次年度は、市教委主催の特別支援教育コーディネーター会議の開催状況を鑑みて、今日的な課題についての研修を実施したい。

筑 西 市

1 研究主題

○一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実

2 事業内容

(1) 市教研特別支援教育研究部第1回部員研修会 5月24日（金）〔場所：養蚕小学校〕

・年間計画、各中学校区の情報交換

(2) 夏季部員研修会（9～10月）

・県西地区特別支援教育研究協議会講演会（オンデマンド）に参加

(3) 市特別支援教育研究部第2回部員研修会 12月3日（火）〔場所：養蚕小学校〕

・ナイスハートふれあいフェスティバル2024準備、

- ・手をつなぐ子らの作品展事前打合せ
- (4) ナイスハートふれあいフェスティバル 2024 への参加
 - ・12月5日(木)～9日(月) [場所:ザ・ヒロサワ・シティ会館]
 - ・小学校6校が参加
- (5) 手をつなぐ子らの作品展 2月5日(水)～9日(日) [場所:筑西市役所多目的ホール]
- (6) 市特別支援教育研究部ブロック長研修会 2月下旬実施予定
- 3 今年度の成果
 - 県の通知等を市教育委員会の指導のもと、全小中学校で共通理解を図ることができた。
 - 部員研修会では、各校における自立活動の取組等について活発な情報交換ができた。

結 城 市

- 1 研究主題
 - インクルーシブ教育システムの理念を踏まえて、特別な教育的支援を必要とする児童生徒が自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加ができるよう、一人一人の「生きる力」を培う教育の充実を図る。
- 2 事業内容

(1) 第1回特別支援教育研究部員研修会	5月1日(水) [場所:結城小学校]
(2) 第2回特別支援教育研究部員研修会	9月5日(木) [場所:結城西小学校]
(3) 手をつなぐ子らの作品展	11月9日(土)・10日(日) [場所:石島建設プラネットホール・結城図書館]
(4) ナイスハートふれあいフェスティバル 2024	12月6日(金)～9日(月) [場所:ザ・ヒロサワ・シティ会館]
(5) 手をつなぐ子らの学習発表会・卒業を祝う会	2月6日(木) [場所:アクロス]
(6) 第3回特別支援教育研究部員研修会	2月6日(木) [場所:アクロス]
- 3 今年度の成果
 - 研究主題に迫るために、計画的に部員研修会を開催し、校内支援委員会の在り方や作品展、学習発表会等の行事の内容・方法について話し合いを綿密に行った。
 - 作品展は、各校創意工夫が見られ多くの方々の来場により、様々な教育的ニーズのある児童生徒の理解を深めることができた。
 - 児童生徒の実態に応じた理解と支援の方法についての研修を深め、実践に努めた。

下 妻 市

- 1 研究主題
 - 「一人一人のニーズに応じて自立と社会参加ができるよう生きる力を培う特別支援教育の推進」
- 2 事業内容

(1) 研究目標の設定と研修計画の作成	5月2日(木) [下妻中学校] 部員研修会
---------------------	-----------------------

- (2) 第1回教育支援委員会及び情報交換会 7月18日(木) [市役所]
- (3) 市内小中学校毎交流学习会実施
- (4) 市特別支援教育集合指導訪問研修会 10月25日(金) [下妻市立下妻中学校]
講師 県特別支援教育課指導主事 県西教育事務所指導主事及び主査
- (5) 市第2回教育支援委員会及び情報交換 10月24日(木) [市役所]
- (6) 市第3回教育支援委員会 11月19日(火)～20日(水) [市役所]
- (7) ナイストふれあいフェスティバル2024参加 12月5日(木)～9日(月) [市役所]
[ザ・ヒロサワシティ会館]

3 今年度の成果

- 市内小中学校交流学习会では新たな取り組みを試行して効果が得られた。今後も継続したい。
- ナイストふれあいフェスティバルにおける搬入、搬出作業では検討を要する。

常 総 市

1 研究主題

『障害のある児童生徒が自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加ができるよう、一人一人の「生きる力」を培う支援の工夫』

2 事業内容

(1) 特別支援教育研究部第1回部員研修会

令和6年6月25日(火) [場所：菅生小学校]

研修・協議内容 ・組織及び運営について
・事業計画及び役割分担について
・就学に関する共通事項と確認

(2) 特別支援教育研究部第2回部員研修会

令和6年7月29日(月) [場所：菅生小学校]

研修・協議内容 ・「田中ビネー」の検査方法について
講師 常総市立水海道小学校 茂呂 弘先生
(前伊奈特別支援学校・元境特別支援学校勤務)

(3) 特別支援教育研究部夏季研修会

令和6年8月9日(金) [場所：玉小学校]

テーマ 「自立と社会参加に向けて生きる力を培う支援の工夫」
講師 茨城県立結城特別支援学校 特別支援教育コーディネーター 鶴見 淳平先生
研修・協議内容 ・講話
・ワークショップによるグループ別協議
(担当学級を考慮したグループでのワークショップ)

参加者 各校の特別支援教育コーディネーター及び特別支援教育担当者

(4) ナイストふれあいフェスティバル2024

令和6年12月5日(木)～9日(月) [場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館]

市内13校参加

(5) 手をつなぐ子どもたちの作品展

令和6年10月26日(土)～10月27日(日) [場所：水海道小学校]

3 今年度の成果

- 組織の確認、役割の確認について市内全校で丁寧に話し合いを行うことにより部員間の共通理解が図られ、年間計画通りに事業を実施することができた。
- 特別支援教育に関わる先生方の意見やニーズを取り入れながらテーマを決定し、与えられた研修から求める研修を2回実施することができた。初めて特別支援学級を担当する先生からも好評であった。

坂 東 市

1 研究主題

「社会生活での自立をめざし、たくましく生きる子どもを育てる指導法の研究」
～効果的な「自立活動」の運営や指導等について～

2 事業内容

- (1) 市特別支援教育研究部第1回役員会（組織編成・計画立案）
4月11日（木）〔場所：沓掛小学校〕
- (2) 特別支援教育コーディネーター会議（市特別支援教育研究部部員会）
6月25日（火）〔場所：市役所〕 概要説明・組織づくり
10月8日（火）〔場所：市役所〕 就学相談票の確認・情報交換
12月5日（木）〔場所：市役所〕 就学相談票の確認・情報交換
2月7日（金）〔場所：市役所〕 研修会・情報交換
講話 からだからの発達支援
講師 からだからの発達コンサルタント 原田 佳代 様
- (3) 市特別支援教育研究部中学校区ブロック別研修会
8月1日（木）〔場所：猿島公民館〕
8月8日（木）〔場所：市役所〕
講話 児童生徒の「居場所づくり・絆づくり」を目指した特別支援教育の在り方
講師 茨城県境特別支援学校コーディネーター 萬 勇人 先生、近藤 真澄 先生
- (4) 坂東市手をつなぐ子ら作品展
11月15日（金）～17日（日）〔場所：市総合体育館〕
- (5) ナイスハートふれあいフェスティバル
12月5日（木）～9日（月）〔場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館〕

3 今年度の成果

- 今年度より特別支援教育コーディネーター会議（特別支援教育推進体制充実事業）を実施したことで、中学校区における特別支援教育の情報交換の場をもつことができた。また、本市の課題である効果的な自立活動の運営や指導等についても、中学校区ごとに研修会を実施することで、特別支援教育担当者だけでなく、通常学級担任等も参加することでより充実した研修会となった。

桜 川 市

1 桜川市教育研究会特別支援教育研究部 令和6年度運営方針

- 心身に障害のある児童・生徒の生きる力を培う指導に努める。
- 特別支援教育に対する教師の資質向上と研修体制の充実を推進する。

2 事業内容

- (1) 第1回桜川市特別支援教育研究部員研修会 5月2日(木) [場所:大和中学校]
- (2) 第2回桜川市特別支援教育研究部員研修会
10月1日(火) [場所:南飯田小学校]
講演 「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用」
講師 元茨城県教育研修センター特別支援教育課長 谷田部 孝子 先生
- (3) 特別支援教育集合指導(管理職部会・担当者部会)
10月16日(水) [場所:雨引小学校]
講師 県西教育事務所 学校教育課 課長 中澤千佳子 先生
同 指導主事 柴崎 一成 先生
同 主査 古木 忠 先生
同 主査 田中 章公 先生
桜川市教育委員会 教育指導課 指導主事 飯岡 美穂 先生
- (4) 桜川市ナイスハート児童生徒作品展
11月2日(土)～4日(月) [場所:大和体育館]
- (5) 特別支援教育集合指導(担当者部会)
12月4日(水) [場所:坂戸小学校]
講師 県西教育事務所 学校教育課 指導主事 柴崎 一成 先生
同 主査 古木 忠 先生
桜川市教育委員会 教育指導課 指導主事 飯岡 美穂 先生
- (6) ナイスハートふれあいフェスティバル2024
12月5日(木)～8日(日) [場所:ザ・ヒロサワ・シティ会館]
- (7) 第3回桜川市特別支援教育研究部員研修会 2月28日(金) 文書通知

3 今年度の成果

- 第1回部員研修会で、特別支援在籍児童生徒の交流会の在り方について協議し、5年ぶりに児童生徒が直接触れ合う交流会を中学区毎に実施できた。オンラインでは得られない学びもあり、児童生徒にとって楽しく実りある交流会となった。
- 第2回部員研修会で、元茨城県教育研修センター特別支援教育課長 谷田部孝子先生にご講義をいただき、自立活動について研修を深めることができた。
- 市ナイスハート児童生徒作品展、県ナイスハートふれあいフェスティバルに参加することで、児童生徒が豊かな発想で互いに協力しながら作品を作成することができた。

猿 島 郡

1 研究主題

- 特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加できるよう、一人一人の「生きる力」を培うための指導方法を改善する。

2 事業内容

- (1) 第1回猿島郡特別支援教育研究部研修会 8月6日(火) 【オンライン】
- (2) 県西地区特別支援教育研究協議会講演会 【オンデマンド配信】
- (3) 特別支援教育集合指導 12月5日(水) 【五霞町立五霞小学校】
- (4) ナイストふれあいフェスティバル2024
12月5日(木)～9日(月) 【ザ・ヒロサワ・シティ会館】

3 今年度の成果

- 個々のニーズに応じた支援方法が確立され、教育現場での実践が進んだ。数年間途絶えていた対面での研修会や、外部との交流会、研修会等の充実をみる事ができた。
- 特別支援教育に対する理解が深まり、一般の教育現場でもインクルーシブ教育の重要性が認識されるようになった。
- 子どもにとって最適な支援が行われるよう、保護者の理解と協力を得るための取組みが必要と考える。